

東みよし町立加茂小学校

1 学校の概要

- ① 児童数 279人
- ② めざす児童像
 - ・進んで学ぶ子
 - ・助け合う子
 - ・落ち着いた子
 - ・ねばり強い子
- ③ 環境目標・テーマ
 - ・限りある資源を大切にし、環境に優しい加茂小学校にしよう！
 - ・缶とふたでつなげようコミュニティの輪



2 行動方針

- ① 節電・節水に努める。
- ② ごみを分別して出す。
- ③ アルミ缶回収を行い資源を大切にする。
- ④ ペットボトルのふたを回収する。
- ⑤ リサイクルバザーを行い資源を大切にする。
- ⑥ 地域の方の協力による空き缶の回収活動を行う。
- ⑦ オリエンテーリングを行うとき地域のごみを拾い分別して出す。
- ⑧ 浄化センターを見学し、出前授業により生活排水の浄化について詳しく学ぶ。

I S O 掲示板



体育館入り口に掲示

3 行動

- ① 節電・節水（保健・給食委員会）
- ③と⑥アルミ缶回収（エコ・環境委員会）



こまめに節電
「鉛筆の太さ
くらいの
水道水」

全校に標語と写真で呼びかけ



毎月第3水曜に全校に
呼びかけ11月までに
612kg回収
近隣の人たちも空き缶
回収に協力

- ② ごみは分別して毎週月・水曜日に出している。資源ごみは保管庫に保管して回収日に出している。

④ ペットボトルのふた回収



ポリ容器 1 杯が 3 人の
子どもの命を救うポリ
オワクチン代金になる

⑤ リサイクルバザー



参観日に実施して資源を大切
にすることを呼びかけた

⑧ 浄化センターを見学



出前授業により生活排水の浄化について学習
浄化して川へもどすことの大切さを学んだ



⑦ オリエンテーリングは 3 学期に実施予定

その他

グリーンカーテン



理科の時間にゴーヤ、フウ
センカズラを栽培し観察も
かねてグリーンカーテン作
りにも取り組んだ

園芸委員会の花の栽培

4 具体的効果

- ◆ 鉛筆の太さぐらいの水道水を使うことを呼びかけると、掃除の時間や給食の準備と後片づけの時にバケツ水を使うようになった。手を洗うときだけでなく生活全体で節水を心がけるようになり、昨年度より水道の使用量を削減することができた。
- ◆ I S O の掲示板を体育館の入り口に置くことで、全校児童だけでなく保護者（参観日に）への啓発にもつながり、空き缶の回収が増えたり、学年や委員会で、環境によい取り組みを積極的に行うようになった。
- ◆ グリーンカーテンを作ることで今年の夏より涼しく過ごすことができた。

5 改善点

- ◆ 各委員会や学年の環境 I S O に関する取り組みの計画や活動を忘れずに記録し、保管場所の共通理解を図る。
- ◆ さらに節電ができるように全職員、全校児童で取り組む。